

第 37 回（生活支援）分科会報告書

1. 開催日時：平成 29 年 3 月 9 日（木） 13：30～15：15

2. 開催場所：八女市社会福祉会館 2 階

3. 参加者（所属のみ）

八女市社協、南筑後保健福祉、八女市包括、広川町包括、蓮の実園、ミライプラス、夢工房、陽だまりの里、蓮の実団地、飛形学園、年輪の園、ふるさと、あおぞら、ゆうゆう、八女作業所、若楠園、八女市、リーベル

4. 実施内容

○テーマ『当事者への意思決定支援についての状況』

意思決定支援とは…リーベルから説明とケースを紹介

（ある在宅の障害当事者 2 名の意思に対しての家族及び支援者の在り方）

○グループ討議

A：支援者側の思いの中での決定になりがち。本人の表情を読み取りながら、また本人の意思を察しながら支援する。

B：自分で意思表示できない方は、家族に頼ることが大きい。家族と信頼関係を築く。いろいろな選択肢を増やし、その中から選択させる工夫と働きかけが必要。

C：支援者が一対一の形で丁寧に聞き取る。一方で、後見人がつくと支援者は後見人と話をしがちで本人の思いを置き去りにししまいがち。本人を大事にしようとの意識が大切。

⇒ 各事業所に今回の意見を持ち帰って、再度事業所で意思決定支援の在り方を考えてもらいたい。

○次年度の活動について

事前に各事業所からアンケート調査として意見をいただいた。

①次年度の活動として行ないたい内容がありましたらお書きください。

- ・グループホームの一日の生活内容、余暇支援内容
- ・利用者さんの親からの体験談や施設への希望があれば聞きたい。
- ・金銭使用に関する支援についての取り組み
- ・支援員が行なえるマッサージなど知りたい
- ・ネットワーク作りの一貫として、情報提供書様式などの共通作成（スムーズなサービス連帯を目的として）
- ・日中活動についての意見交換など

②視察したい場所や事業所がありましたらお書きください。

- ・就労継続支援 A 型事業所
- ・発達障害者支援センター あおぞら
- ・グループホーム
- ・サテライト型グループホーム
- ・近隣の福祉サービス事業所